

みなみさんりく 議会だより



No. 71

令和5年11月1日発行

特集

令和4年度
決算審査特別委員会 P2

旭桜寮へさらに支援 ————— 〈補正予算〉 P 7
町補助金の不正流用問題 ——— 〈特別委員会〉 P 7
ここが聞きたい! 8人登壇 ——— 〈一般質問〉 P 8
議案一覧 ————— P17
まちづくりへの提言 ————— 〈委員会報告〉 P18

《表紙》

開校 150 年になる名足小学校。
この度新しい体育館も完成し、
落成式では在校生の校歌がいっ
ぱいに響きました。



総括的質疑



伊藤 俊議員

Q 財政運営で重視するポイントは。

A 町長 予算編成は先を見据えシビアに。

問 令和4年度決算の総括も踏まえて、財政運営で重視するポイントは。
答 予算編成もシビアに考えていくと共に、行政改革を今後も進めていく。
問 情報発信の強化、人材育成は。
答 積極的に行うことで町にいろいろな人を継続的に呼び込んでいく。

Q 復興需要終了。建設業にも光を。

A 町長 恩義を忘れず、知恵を出して努力していく。

問 復旧・復興の完遂と産業の持続的発展について、今後どのように光を当てていくか。
答 復興事業に尽力いただいた恩義を忘れず財源の使い方に知恵を出して努力していく。
問 町民から信頼される行政職員を育成していくための課題、方法は。
答 町民をサポートする黒子に徹し、今後も自己研鑽や意識改革を継続していく。



後藤伸太郎議員

Q 地域経済が循環するように。

A 町長 人口減の中、お金を地元で回す努力を続ける。

問 人口減少により財政規模も縮小していく。そのなかで行政運営をどのように考えるか。
答 職員がしっかり知恵を出していく。そして収支バランスをプラスにしていく。
問 地域でお金を回す取り組みの必要性は。
答 必然的に循環の形を作れば地域経済を回していく。



今野雄紀議員

決算審査特別委員会での詳しい質疑は、次ページから！

東日本大震災からの復旧・復興事業の完遂
 切れ目のない子育て支援

令和4年度 4つの主要方針

人づくりから始まるまちづくり

産業の持続的発展

令和4年度
 決算

財政厳しくも黒字決算

特集

一般会計実質収支額 7億3800万円の黒字

令和5年9月会議（定例会議）は9月5日から14日まで行われました。

令和4年度決算審査特別委員会を設置し（佐藤正明委員長）、一般会計決算、特別会計決算ともに慎重かつ活発な議論を経て、本会議に

ついて原案通り可決されました。

町の財政運営は厳しくもあり、同時に未来への投資も求められる中、来年度の予算編成に繋げていく議論を議会では今後も展開していきます。

一 般 会 計	歳入	150億8700万円
	歳出	139億9500万円
	繰越額	3億5300万円
	実質収支額	7億3800万円

入ってきたお金
 - 形式収支額
 = 10億9100万円
 - 出ていったお金

- 来年度使いみちが決まっているお金
 = (財政調整基金繰入金)
 = 貯金しておくお金 4億円
 = 来年度に回すお金 3億3800万円

黒字

特別会計	国民健康保険	歳入	20億3200万円	市場事業	歳入	3300万円
		歳出	19億1000万円		歳出	3300万円
	後期高齢者医療	歳入	1億5300万円	漁業集落排水事業	歳入	2800万円
		歳出	1億4900万円		歳出	1100万円
	介護保険	歳入	16億2700万円	公共下水道事業	歳入	1億7000万円
		歳出	15億2600万円		歳出	1億4000万円
企業会計	水道事業	収益的収入	6億5900万円	資本的収入	4億100万円	
		収益的支出	6億5900万円	資本的支出	4億1900万円	
	病院事業	収益的収入	18億600万円	資本的収入	1億2200万円	
		収益的支出	17億9800万円	資本的支出	1億2200万円	
	訪問看護 ステーション事業	収益的収入	3900万円			
		収益的支出	4200万円			

※金額は十万円以下切り捨て。

《一般会計》

歳入

入

高い収納率、今後も維持できるのか 〈町税〉

問 (後藤伸太郎委員) 町税の収納率と滞納整理の現況は。

答 町税の収納率は99%であり、滞納整理は県の機構に移管して行っている。

焦点は ふるさと納税の今後は

〈寄附金〉

問 (阿部司委員) ふるさと納税、企業版ふるさと納税とも伸びている。返礼品等の工夫により更なる増収を計りたい。

答 民間事業者のノウハウを活用し、一層の増収に努めたい。

問 (今野雄紀委員) ふるさと納税に係る制度改正の内容は。

答 経費と返礼品の見直しが主な改正。10月から実施される。

ふるさと納税寄附金 7,391万円

コンビニ納付できないか 〈使用料及び手数料〉

問 (須藤清孝委員) 放課後児童クラブの負担金をコンビニ納付できないか。

答 ご指摘を踏まえ検討する。

歳出

出

不用額多すぎるぞ

〈総務費〉

問 (三浦清人委員) 年度末に7億6900万円の減額補正をした。予算が無いと言っているが年度途中で減額補正すれば多額の不用額が出なかったのでは。

答 次年度には当初予算編成の段階からしっかりとヒアリングを行っていく。

災害時、援助が必要な人は

〈民生費〉

いるのも確かで、その都度内部で協議し対応を図り課題解決している。今後もこのコーナーを広く活用できるよう努めていく。

問 (伊藤俊委員) 避難行動要支援者の人数を把握しているか。

答 登録者数で280人であるが、実数は若干の変動があるので常時地域の民生委員等の協力を得て実態把握に努める。

おらほの相談窓口もつとアピールを

〈総務費〉

問 (後藤伸太郎委員) 行政事務の効率化を図るため電子メール等での相談を実施しているが成果が出ているならそのアピールをもっとすべきなのは。

答 行政業務の対応等で相談・苦情も寄せられて

焦点は 公営住宅の家賃上昇に課題感

〈使用料及び手数料〉

問 (後藤伸太郎委員) 家賃1000万円増収の理由は。

答 家賃の低廉化・低減化の期間が終了し、本来家賃に戻っていることが主な理由である。

問 (伊藤俊委員) 家賃増収は妥当か。家賃滞納は増加している。

答 制度上やむを得ない。



今後も安心して住み続けるためには

ごみの減量更なる努力を

〈衛生費〉

問 (伊藤俊委員) ゴミ袋の値上げの考えは。

答 現段階では考えていないが、家庭ゴミの方の手数料については今後の課題であり、その対策としてはゴミの分別を徹底することが必要と考えている。

非農地拡大に歯止めを

〈農林水産業費〉

問 (阿部司委員) 農地の荒廃が拡大している。時代に沿う担い手確保が必要と考えるが。

答 現在アンケートを実施し地域計画を作成中で、非農地の今後のあるべき姿を関係者と協議検討し取り組みたい。

カキ処理ウニむき施設の今後は

〈農林水産業費〉

問 (高橋尚勝委員) カキ処理施設が震災により流失後ほとんど復旧されていない状況であるのと、ウニのむき身処理が不完全な状態で販売不許可が続いているが今後対応は。

答 カキ処理施設については、震災後件数減少により現有施設で共同利用されているが今後利用増が見込めれば検討したい。

害獣駆除に報酬増を

〈農林水産業費〉

問 (佐藤雄一委員) 害獣駆除頭数の増加と資材高騰により経費がかさんでおり助成額増加を望むが。

答 助成金には町と県の二種類があり、他の自治体の状況を確認し検討したい。



駆除されたシカ

焦点は 道の駅オープンから1年

〈商工費〉

問 (今野雄紀委員) 道の駅の経費が町から支出されているが収入はどこに入っているか。

答 道の駅利用料として町に485万円が入っている。

問 (三浦清人委員) 道の駅の駅長は誰か。

答 道の駅の駅長は町長で報酬は無報酬。

問 (伊藤俊委員) 1年経過して集客の課題は。

答 南三陸311メモリアルの効率的運用がポイントと捉え改善に努める。

消毒機械の更新は

〈衛生費〉

問 (菅原辰雄委員) 消毒機械の老朽化が見られるが、各集落の状況と更新の必要性は。

答 機種の不具合の問題は指摘通りの状況であり、その代替方法として発泡剤を使用することも実施中で、より実効性の高い方を選択したい。

サケ移入卵の購入資金は

〈農林水産業費〉

問 (三浦清人委員) サケマスの購入にかかる資金は確保されているか。

答 水揚げ量が減少しているが、今年度は可能である。次年度以降については断定できない。



新設されたカキ処理施設

創業支援成果見えず
〈商工費〉

コミュニティースクールの
拡大を
〈教育費〉

プロスポーツの力を借
りて
〈教育費〉

不登校対策しつかり
と
〈教育費〉

《特別会計》

問 (須藤清孝委員) 創業支援業務の実績と成果の現状は。

問 (後藤伸太郎委員) コミュニティースクールの取組状況は。

問 (伊藤俊委員) 町内には平成の森野球場の楽天球団、サッカー場のペガ

問 (菅原辰雄委員) 不登校児童が多いと思うが現状と対策は。

答 受講内容に「ひらめく編」と「決める編」で計9名が受講されたが実際の起業までは至らず受講とは関係ない方が1名起業されている。

答 入谷小と伊里前小の2校が取組し令和5年度においては7校全てが取組を計画している。

答 人数は横ばい状態で推移しているが、不登校で困るのは学びの機会が止まることなので、タブレット端末で視聴覚通信を図るなどして学習継続を進めたい。

問 (及川幸子委員) 会員数が令和3年度53名、4年度67名の実績があり100名になれば国から助成金が得られるが5年度の見通しは。

問 (今野雄紀委員) 中高一貫と言いつながら地元の入学生が少ないのでは。

問 (須藤清孝委員) コロナ感染症、インフルエンザの発熱外来の受入れ体制は現在もしっかりなされているか。

問 (伊藤俊委員) いきいき百歳体操の参加団体、人数の今後の見通しは。

シルバークリウド
増加中
〈商工費〉

問 (南三陸高校) 魅力をもつとPRを
〈教育費〉

問 (今野雄紀委員) 中高一貫と言いつながら地元の入学生が少ないのでは。

問 (伊藤俊委員) いきいき百歳体操の参加団体、人数の今後の見通しは。

いきいき体操参加者
を増やして
〈介護〉

問 (及川幸子委員) 一般会計からの支出を減らせ
〈病院〉

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。

いきいき体操参加者
を増やして
〈介護〉

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。



心も体も健康に!

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。

問 (及川幸子委員) 一般会計から病院会計に3億4千万円繰り入れされているが、そうならない施策はとれないものか。



3つの冠があるのは南三陸町だけ

うみべの広場付近の
整備効果を分析へ

学校の安全整備は

正 補
算 予
9月定例会議

旭桜寮屋外階段や駐輪場改修のほか、緊急性、特殊性のある事業に関して審議を行い、原案どおり可決されました。

志津川市街地エリア整備事業費の特質上、分析調査や回遊マップの作製を行う。

7月に発生した、栗原市内の小学校に不審車両が侵入した事件を踏まえ整備対応する。

問 (後藤伸太郎議員) 寮生の相談支援業務は、配置して悩みが解決する訳ではない。想定はどこまでしているのか。

問 (及川幸子議員) 調査対象の範囲は。

問 (須藤清孝議員) 防犯カメラ等の検討を加速させていると思うが、進捗状況は。

問 (須藤清孝議員) 防犯カメラ等の検討を加速させていると思うが、進捗状況は。

問 (後藤伸太郎議員) 寮生の相談支援業務は、配置して悩みが解決する訳ではない。想定はどこまでしているのか。

問 (伊藤俊議員) 町民の満足度調査も行うのか。

問 (伊藤俊議員) 町民の満足度調査も行うのか。

問 (伊藤俊議員) 町民の満足度調査も行うのか。

問 (及川幸子議員) 階段や駐輪場は寮開設時に出来なかったのか。

問 (及川幸子議員) 階段や駐輪場は寮開設時に出来なかったのか。

問 (及川幸子議員) 階段や駐輪場は寮開設時に出来なかったのか。

問 (及川幸子議員) 階段や駐輪場は寮開設時に出来なかったのか。

問 (及川幸子議員) 寮生の声もあり、安全管理の面から屋根と防風壁が必要と判断した。駐輪スペースはあったが、屋根の設置も含め早急に対応したく予算計上した。

問 (及川幸子議員) 寮生の声もあり、安全管理の面から屋根と防風壁が必要と判断した。駐輪スペースはあったが、屋根の設置も含め早急に対応したく予算計上した。

問 (及川幸子議員) 寮生の声もあり、安全管理の面から屋根と防風壁が必要と判断した。駐輪スペースはあったが、屋根の設置も含め早急に対応したく予算計上した。

問 (及川幸子議員) 寮生の声もあり、安全管理の面から屋根と防風壁が必要と判断した。駐輪スペースはあったが、屋根の設置も含め早急に対応したく予算計上した。



モアイの見守る街に賑わいを

議会運営委員会

及川幸子委員
今野雄紀委員が辞任

行政報告に対して取り決めから外れる質疑を行ったことについて「嚴重注意を受けたことを重く受け止めた」「議会の權威を失墜させかねない」として、二人の委員から議会運営委員を任期の途中で自ら辞任したいと届け出があり、8月臨時会議で辞任を許可しました。新しい委員には、阿部司議員、高橋尚勝議員が選任されました。

町補助金の不正流用
調査特別委員会

調査は一区切りの方向へ

不正流用事件に関して、民事上の賠償とは別に、刑事事件としても被害届を提出していました。これに対して検察から不起訴処分とする通知があり、刑事事件については終了することになりました。

ここが聞きたい!

一般質問

一般質問は年4回の定例会議でのみ

一問一答方式で

1人90分の制限時間で行われます。

議員からの通告によって行われるため

町政全般について自由度の高い議論が展開されます。

今回は

8人の議員が 15件について

行いました。

「各議員の質問内容」

1 阿部 司 議員……9ページ

- ①最低賃金に対する町の産業振興施策は
- ②今後のふるさと納税の取り組みは



2 今野 雄紀 議員…10ページ

- ①写真を残し、石碑の建立で伝承を確かなものに



3 三浦 清人 議員…11ページ

- ①漁業者を救え
- ②住民の命を守れ
- ③町道落沢線の改修を急げ



4 後藤伸太郎 議員…12ページ

- ①行動制限のない夏の観光は



5 伊藤 俊 議員……13ページ

- ①町営住宅運営の今後と住民コミュニティについて
- ②町政に活かされる職員研修について



6 須藤 清孝 議員…14ページ

- ①双方向ツールとして保護者の利便性を考え活用せよ



7 菅原 辰雄 議員…15ページ

- ①デマンド交通への理解は
- ②庁舎内の連携は



8 及川 幸子 議員…16ページ

- ①このままでいいのか町有地貸付は
- ②高校寮設置に疑問が残る
- ③使い勝手の悪いハマレ分譲区画



技術革新

最低賃金に対する町の産業振興施策は

町長 国の支援施策の周知を図る

問 この度県より本年度の最低賃金額が示されたが産業への影響は。

答 雇用労働者を抱える全ての事業者は新たな負担を感じていると思う。

問 10月より現行の時給883円から40円アップの923円が適用され雇用主においては新たな負担となりその手立てが求められるが。

答 厚労省が出している「業務改善助成金」という事業があり商工会等を通じて周知を図りたい。

地域別最低賃金額一覧(47都道府県)

都道府県	最低賃金額(円)	適用日	都道府県	最低賃金額(円)	適用日
北海道	880	02/01	滋賀	887	02/01
青森	885	02/01	京都	1,008	02/01
岩手	893	02/01	大塚	1,004	02/01
宮城	923	02/01	兵庫	1,001	02/01
秋田	897	02/01	奈良	935	02/01
山形	900	02/01	徳島	928	02/01
福島	900	02/01	鳥取	900	02/01
茨城	903	02/01	高松	904	02/01
栃木	904	02/01	岡山	922	02/01
群馬	935	02/01	広島	970	02/01
埼玉	1,028	02/01	山口	928	02/01
千葉	1,026	02/01	徳島	930	02/01
東京	1,113	02/01	香川	918	02/01
神奈川	1,112	02/01	愛媛	907	02/01
新潟	931	02/01	高知	897	02/01
富山	948	02/01	福岡	941	02/01
石川	933	02/01	佐賀	900	02/01
福井	931	02/01	長崎	930	02/01
山梨	938	02/01	熊本	930	02/01
長野	948	02/01	大分	900	02/01
岐阜	950	02/01	宮崎	907	02/01
静岡	984	02/01	鹿児島	907	02/01
愛知	1,027	02/01	沖縄	890	02/01
三重	978	02/01	全国調査平均値	1,004	02/01

真の課題は持続的な実効性である

問 最低賃金の過去を振り返れば45年前の昭和52年には271円で3・25倍になっており毎年改定され今後も上昇することが考えられる。行政からの支援は。

答 町としては厚労省等からの事業助成の情報提供は可能だが助成まではできかねる。

問 企業において成長するための工程においてイノベーションが必要で常に発

答 意欲の向上に適応する賃金体系が必要であるが、イノベーションの必要性は理解しているが生産にかかるコストの面も

関心人口

今後のふるさと納税の取り組みは

町長 納付者の意向に沿うよう取り組んでいく

問 ふるさと納税の取り組みと返礼品の内容は。

答 町出身者等を相手とした取り組みで創設以来年々増加傾向にあり、返礼品の内容においても魚介類が60%を占め商品数は292件に及ぶ。

問 返礼品の評価は。年々増加傾向にあるので評価は得られていると感じる。

答 10月より返礼品等の経費に諸規制が入るが現況は。

問 10月より返礼品等の経費に諸規制が入るが現況は。



感謝と信頼でふるさと納税を伸ばそう

問 考えることが重要。国の考えでは毎年4・5%の賃金上昇を目指しており都市との格差問題が深刻であり全国知事会会長の宮城県知事に助

答 成要請も必要なのは。事業改善助成金のよ

問 今後のふるさと納税の取り組みは。今後の影響は。

答 現段階では全く分からない。企業版ふるさと納税が全国的に浸透拡大しているが当町の現状は。

遺産 伝承

写真を残し、石碑の建立で伝承を確かなものに

町長 デジタル保存、名簿安置で充分



お焚き上げの始まった写真を有効活用して、伝承していく考えは。

供養した写真データは、社協でいつでも閲覧できる。作成中の記録誌にも掲載し、後世に伝えていく。

震災から10年経ってお焚き上げの会議がありその時に写真の活用案は出なかったのか。

写真13万点のうち2万点はお返しし、段ボール50箱以上保存してきた。このまま劣化し、かえっ

て粗末になり、収集した方たちに迷惑をかけることとなる。最終的な判断は、13回忌の目安でお焚き上げを決断した。

会議に出た職員の中で、誰一人活用しようという意見は出なかったのか。

出なかった。

次世代へ判断を仰ぐべきではなかったか。

集めた写真を、次世代へ勝手に考えて！では責任ある大人の立場ではない。

伝承を考えた場合、町内にリアルで残っているのは防災庁舎と高野会館くらいだ。あとはもう



実物を残せ、伝承の財産を灰にするな

ほとんどリアルを感じるものが無い状況の中で、実物を残していくことが大切ではないか。残す価値は考えられないか。

いろいろなそれぞれの立場で考える。

新聞にスーパーボランティアの方が、できれば50年でも100年でも残してもらいたかった。とコメントしていたが。

あとで、町長が決めただから仕方がないと言っていた。議員が本当に大切だと思っているなら、5年も6年も前にこういう話を出すべきだ。

次に石碑の建立について。祈念公園で、多額の寄附をされた企業の方たちの名前が刻まれているのに、犠牲になられた方たちの名前が見当たらないという声を耳にするが。

同列で考えること自体、甚だ失礼だと思う。納められている名簿の管理が大変では。



名を刻み、石碑建立で、確かな伝承を

保健福祉課が、年に一度風通しという作業をし、年に3度調湿剤を確認している。

今後、何十年も続けていくのか。

当然続けていく。職員みんなで管理している公園、いささか苦戦しているようだが、役員内に、公園管理係を設置する必要はないか。

今、そういうのを置くほど困ってはいない。気仙沼や石巻での銘板型の石碑は劣化が進みつつある。初期の名簿安置はベストな選択だと思

原発処理水

漁業者を救え

町長 漁協や国、県と連携し、補償金を要望していく

原発の処理水海洋放出による風評被害に対する町の対応策は。

漁協や国、県と連携し補償金が受け取れるよう国や東電に要望していく。

国、東電が100パーセント被害額を補償されない場合、町として独自支援策は。

現時点としては確固たる数字、被害を把握していないので明言出来ない。差額が出た場合、固定資産税、国保税とか据

え置等の支援策は。

水産の町だが加工業者等もあり漁業者だけではない。

指定避難所

住民の命を守れ

町長 高台へ逃げるということが一番

今後20メートル以上の津波が想定されている指定避難所は30メートル以上に。

収容人数等、地域の実情にそぐわない。30メートル以上の所に新しく避難所を造るべきでは。

30メートル以下でそれよりも高い所に避難する場所がない所が2カ所



祈りの丘より高台へ

「泊浜生活センターと復興祈念公園祈りの丘」他は建物より高いところに

行けるのでそちらに避難してもらいたい。

町が指定した避難所で被災された時、町の責任は。

自然災害なので自助ということになる。

3・11を経験し町長が言われる教訓とは。

高台に逃げるということが一番。

整備促進

町道落沢線の改修を急げ

町長 計画的に進めていく

今後の整備計画は。活用可能な補助事業等の財源確保に努めながら改修工事及び維持管理を行う。

具体的にいつから。来年度に用地交渉、詳細等。事業着手は8年度。

町が管理する町道、農道等で車の事故があった場合、町の損害賠償責任は。

基本的には町の道路であれば町が担う。



町道落沢線の現状



観光振興

行動制限のない夏の観光は

町長 前年比大幅増だが、楽観視はしていない



燃料費の高騰などもあり、要増も続くとは限らない。甘い予測はしていない。

今年やったことは。

南三陸サーモンのプロモーションなど、食によるアピールが奏功した。

これからやっていくべきことは。

閑散期の冬の集客に努めたい。教育旅行の需

者数は倍増した。

サンオーレそではま

も好調だが、駐車場の有

料化する考えは。

検討しているが、全

舗装でゲート式にする

と1億7千万円かかる。人

を配置して料金を徴収す

る方法でも問題がある。

さらに検討するが、今は

シャワーも無料で利用し

やすいという声もある。

今年は32,308人が

来場した。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。

※ブルーフラッグ認

証を取得したことは喜ば

しいが、処理水の海洋放

出が始まった。認証が取

り消される懸念は。



掲げられたブルーフラッグ

安心と安全

町営住宅運営の今後と住民コミュニティについて

町長 適切な維持管理と住民サポートを行う

問 災害公営住宅の合鍵管理制度の開始時期は。

答 現在10月中の募集開始に向けて準備を進めている。

問 災害公営住宅自治会のサポート状況は。

答 社会福祉協議会の事業を補う形で今後も支援をしていきたい。

問 建物の不具合調査や修繕の管理体制は。

答 建てられた年代も異なる19団地が町内にあり、宮城県住宅供給公社に委



より一層の公営住宅の適切管理と住民サポートを

託することで適切な維持管理や各修繕に努めている。

問 今後の家賃低減措置や住宅の払い下げについて考えは。

答 低減措置は管理開始から10年となつている。また、住宅の払い下げについては現状規定条件を

満たすことが難しい状況

問 住宅長寿命化計画の更新は。

答 5年ごとに見直す規定はあるが、現状は計画見直しの考えはない。

問 自治会運営の難しさや諸問題に悩む現状がある。町としてのサポートを望むが。

答 役員の方々の苦労は

研修成果は

町政に活かされる職員研修について

町長 研修成果を次に繋げていく

問 町長はじめ4名の管理職が同行した北海道奥尻町への視察研修の目的は。

答 北海道南西沖地震から30年を迎えた奥尻町への視察は、復旧・復興・発展のプロセスを学び、新たな気づきを今後の行政運営に生かすために行つた。

問 奥尻町の復興事業、特にインフラ整備について学んだことは。

答 地理的に不便な状況ながらも、つくり育てる漁業の基盤整備や新しい産業の創出など地域の実情に即した事業を行つて

いる。

問 今回の研修報告や成果について一般職員への共有は。

答 後日機会を設けてフ

ィードバックを行う。

問 研修の意義についてさらに伺う。

答 奥尻町が歩んだ30年

は今後当町が震災12年を経て進んでいく次の段階の大きなヒントになると考える。南三陸の近未来を学べた意義はあつた。

問 研修成果の展開は。奥尻町との双方向の交流になることを期待する。

答 研修成果を南三陸の未来へ

繋いで行くことを期待する。



研修成果を南三陸の未来へ繋いで行くことを期待する。



様々なイベントが復活

※ブルーフラッグ：きれいで安全で誰もが楽しめる優しいビーチの国際認証。33項目の基準をクリアし、今年6月に東北初の認証を受けた。

※本文は、原文のとおり掲載しています。

※本文は、原文のとおり掲載しています。

アプリの活用

双方向ツールとして保護者の利便性を考え活用せよ

教育長 使い勝手の良いものを利用しているので特に問題はない



アナログでの対応にストレスを感じている現実を知ってほしい

学校と保護者間の連絡手段のデジタル化について、2020年に文科省から通知を受けてから3年が経過した。町内の保育施設と学校の現状は、

小中学校では、スマホやタブレット、連絡帳を利用してはいるが、画一的ではない。

町立保育施設と保護者間の連絡手段は、電話や連絡帳、お便りなどのほか、町の配信サービスを利用してはいる。令和2年度からは、インタ

ーネットです子供たちの施設での様子(写真等)を見ることが可能になった。

学校や保護者にとって、朝の欠席連絡の改善は課題である。全校で統一化は出来ないか。

遅刻や欠席連絡が電話以外の学校は、7小中学校のうち、4つの学校がアプリで管理している。

各校長の判断になる。子ども状況によって詳細を知るうえで、電話対応している。

今やデジタルコミュニケーションは日常的だ。

現状で使用されているアプリは同一か。

タブレットを含めれば、数種類あり、必要に応じて増やしている。学校側の使いやすいものだけを使っている印象が強い。保護者の要望が反映されているのか。保護者の意見は届いていない。学校からは、問題は特にないと聞いている。

一日中忙しい保育士さんの休憩時間が、どこにあるのか疑問だ。保育の質に影響が出るほどに余裕が無いのではないかと担当課の考えを伺う。

改革を進めるとマンパワーが必要になる。保育士募集で合格の後、辞退されているのが現状だ。必要な人数を確保するのが大きな課題だ。ICT化の推進は、優先順位として高い位置づけにあると考えるが。



行政が動かなければ職場環境は変わらない

町民バス

デマンド交通への理解は

町長 入谷線では口コミを含め浸透

町では、町民バス運行の見直しで、7月より入谷線においてデマンド交通の実証運行試験を始め11月の試験運行を目指す歌津地区で説明会を開催しているが現状は、



運行中の乗合バス

導入に向け、令和4年8月から住民とのワークショップ、行政区域、民生委員、地区住民への説明会を開催して7月3日より運行を始めた。

もの想定したが、約6割が予約専用端末と高齢者用端末を利用している。入谷線では仕組みなどについて、口コミを含めて浸透している。

8月に17カ所で説明会を開催、109人が参加。9月に2回目を開催。歌津・志津川間は従来通りBRTを利用するのか。

利用者登録数と1日平均乗車数は、

デマンドバスは、利便性を高めるために、乗り換え無しで直接行ける。

登録者数は118人。利用者は7月末現在延べ199人。1日平均約10人。

戸倉地区への考えは、戸倉線は安定した利用者があり、地域の声を聴きながら検討していく。

公共工事

庁舎内の連携は

町長 照会を行っている

地区民待望の入谷横断1号線工事も近年順調に進み部分的に活用されているが、春先に真新しいアスファルト舗装を切り、水道管の布設替え工事を行った。通常道路工事と水道工事は一体化で行うとの認識だが。

地域では度々漏水事故が発生していた。老朽管対策への認識不足では、平成29・30年は、震災復旧工事が40区あり、人的・財政面でも対処出来なかった。

旧道部分の活用で回避できたのでは。そこも含め検討したが、既設管もあり、大雨での被害も懸念され、断念した。区間190mの内67mを切り工事をした。今回を機に町民に喜ばれる仕事をすべきでは、4年度から道路工事に合わせて水道管の移設・布設替えなど進めている。



なぜ新しい舗装を切ったのか

歌津地区の状況は、

平成30・31年の押箱工区工事の際、建設課から上下水道事業所に照会したが、老朽管入替工事計画がなく、道路工事を進めた。令和元年台風19号の被害を機に2年度からの計画である。以降は二者間で協議、連携調整

デマンド交通の課題は。仕組み上、予約が必要で予約には事前登録が必要であり、十分な説明・周知が必要。課題に

は交通事業者などの関係機関と連携し検討・解決していく。

先進地では配送・輸送などでの活用は承知。スマホや高齢者端末に町の新鮮なニュースを流せないか、などの仕組みの検討を始めた。



町民の財産

このままでいいのか町有地貸付は

町長 契約時の決め方に従う



問 高齢者施設への町有地貸付は無償か有償か。

答 ハイムメアーズ・つじ苑・荒砥・社協の4施設は無償貸し付け。

問 慈恵園は自力で民地を借りているが、他の施設の職員駐車場はどうか。

答 つじ苑は民間借地。荒砥は今年から一部有料。ハイムメアーズと社協は無料である。

問 開設時期が違うが、公平を欠かないためにも駐車場は有料とすべき。

答 公共的団体等には無償・低価で貸すことが出来る。町有地は町民の財産だから収益を上げてもらいたい。

問 過去の契約に基づき契約期間は信義則に基づいて履行されるべき。

答 契約書の13条に「疑義や定めのない事項は甲乙協議して決める」とあるから協議しては。

問 疑義ではないので今までの契約を進める。

問 各施設は駐車場を職員に無料で使用させていて事業主として当然と思うが町の場合はどうか。

答 町の職員から駐車料金をもらっている。徴収の根拠と他市町村はどうか。

問 行政財産の貸付で整理。他は調べていない。女川町と登米市は無料。気仙沼市の支所勤務者は月千円福利厚生名目。

問 旧志津川町時代に町民より疑問の声が出て有料とした。

住環境

高校寮設置に疑問が残る

町長 町でお願いしたからしかたない



ハマール分譲区画に特別なフェンス誕生

問 高校寮設置のために中古ホテル転用に8,700万円の補助根拠は。

答 移転設置費用が1億7,500万円なので、その半額を交付金と町費で補助した。

問 ホテルオーナーがアズ企画で、移転設置費用を見積りしたのがラックランド、寮運営会社はど

こなのか。

問 株式会社東武。

答 中古ホテルに8,700万円補助して、建物賃料月額200万円払って私は疑問だが、これが妥当と思えるのか。

問 アズ企画にアイルーム2階3階を寮として貸してくれと頼んだ。200万円の賃料には学生の寮費5万5千円が入る。

問 今5人だが満寮で24人132万円運営会社から町に入る。アズ企画に200万円町が払う。ややこしいシステムが出来ているから地元企業が入れないのではないか。

答 実施主体がアズ企画なので住民の契約になる。志翔学舎の利用率と成果は。

問 1日16人、生徒150人率にすると1割強なので少ない数ではない。

問 議事録で確認できる。境界にフェンスの設置や危険なのに国道から直接出入りさせるのか。

答 所定の箇所以外の侵入防止策として国道管理者・交通管理者と協議して決定した。



アイルームが旭寮寮に変身した

7月臨時会議 議案一覧 3件 (財産2件・予算1件)

Table with 2 columns: 議案番号 and 内容. Items include land confirmation and budget amendments.

8月臨時会議 議会運営委員の辞任と選任について。→P.7

9月定例会議 議案一覧 32件 (報告4件・条例1件・財産1件・委託1件・同意4件・諮問2件・予算7件・陳情1件・認定10件・発議1件)

Large table listing 32 items including reports, regulations, budgets, and resolutions with their respective details.

総務産業建設 常任委員会

令和5年8月8日、お試し移住生活体験事業など地域の特性を生かす移住定住施策について、栗原市職員から聞き取り調査および現地調査を行い、昨年からの継続調査をしてきたた地方創生事業の取組状況について結び、報告を行った。

南三陸町らしさの実現を

結 び

地方創生事業は、全国的に進む人口減少の抑制と持続可能な活力ある地域づくりを目的として、国や地方が協調して推進している。各地方が人口減少の傾向にある中、東日本大震災により人口が急減した当町における地方創生事業の取り組みは、多くの課題と向き合い施策を展開

しているものと推察される。第二期総合戦略中期における当町の地方創生事業について検証するため、当委員会では令和4年11月からさまざまな事業について調査を行ってきた。まち・ひと・しごと創生の理念を踏まえ、3つの基本目標を掲げ取り組むなか、新型コロナウイルス感染症の拡大や物価の高騰など予期せぬ時代の変化に直面

している現実ではあるが、総合戦略の計画期間は残すところ1年である。新型コロナウイルス感染症の扱いが緩和され様々な場面で活気が取り戻され、新しい時代の流れを力にする機会が訪れている今、持続可能な地域づくりには、地域に溶け込み活躍する多様な人材を受け入れる移住定住の更なる発展は必要不可欠である。町が示す横断的な取り組みである官民連携による

南三陸町らしさの実現は、地域住民の協力がなければ真の事業の成果は望めない。ともに未来を拓く人々が集う家(まち)をつくるためには、南三陸町で暮らす

地域住民のための施策であることを前提に思考し、人口減少や地域の活性化に繋がる次の戦略へとつなげることを強く期待し、結びとする。



鹿児島県志布志市行政視察の様子

民生教育防災 常任委員会

令和5年7月11日、町職員から豪雨災害等への対策について聞き取り調査を行い、2月から継続調査をしてきた自然災害に対する防災対策について結び、報告を行った。

考え続けることが命を守る力に

結 び

5年前の北海道胆振東部地震の被災地、むかわ町、厚真町の現地視察を経て、土砂災害への備えの重要性を改めて認識するとともに、原状復旧という制度の壁はどの被災地にもあるということも再認識させられた。復旧を考えると、発災原因を取

り除き、より暮らしやすい安全な町をつくるためには、被災前と同じ状態へ復旧しない方がよい場合もあるのではないかと。災害救助法の見直しの必要性など、機会を見つけて被災地から中央へと声を届けたい。

当町においても土砂災害への

備えは重要である。いわゆるイエローゾーン、レッドゾーンと呼ばれる土砂災害警戒区域の数は年々増加している。例えば、志津川中学校、南三陸高校、ハマレ歌津商店街のすぐそばも指定されているが、対策は十分であろうか。分かりやすく迅速な情報提供、空振りを恐れない避難指示などができるよう、今後とも検討と訓練を続けていく

ことが必要不可欠である。もう二度と、自然災害で命が失われない町になるよう、防災

対策のさらなる充実を期待して結びとする。



北海道厚真町行政視察の様子

議会運営 常任委員会

令和5年2月から継続調査をしてきた議会運営及び議会基本条例等に関する事項について結び、報告を行った。

議会基本条例の改正はせず

結 び

茅ヶ崎市での視察後、委員会における自由討議、議会基本条例に則った議会運営についての2点を重点的に協議した。結果として、今回は条例改正は行わず、条例に則った議会運営のあり方を検証すること、常任委員会の結び作成の際に自由討議の

時間を設けることとした。

決算審査での事業評価、政策討議、一般質問のあり方等も協議したが、具体的な仕組みを作り上げるまでには至らなかった。しかしながら、議会基本条例の制定から5年以上が経過しており、引き続き不断に検証してい

く姿勢は不可欠である。これからも議員一人ひとりが自己研鑽に励み、切磋琢磨していくことを誓って結びとする。



神奈川県茅ヶ崎市視察研修の様子

わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。
投稿お待ちしております!! (400字程度)

「持続可能な漁業・未来に誇れる漁業を」



戸倉津の宮 佐々木 正喜さん

今年暑い夏、そしていろいろなモノが高い夏でした。高温、原油高、物価高など厳しい環境変化は私たちの生活に大きな影響を与えています。特に海の環境変化は深刻で、海水温の上昇が生態系を変えています。タチウオや伊勢エビなどが捕れたり、カツオがサンマを捕食したりなど、これまでになんか海の中で起こっています。また、栄養塩の濃度は海面、海底ともに減少しています。このことが今後ワカメなどの海藻の成長、カキなどの成長にも大きな影響をもたらすのではないかと懸念されます。さらに福島原発のアルプス処理水の影響についても注視が必要です。正産現場は正念場を迎えていると思います。

様々な対策を行っていますが、今後も環境観測と変化への対策、次世代の担い手となる漁師の育成、安定して生産物を出荷できる基盤整備など、議会の方からも積極的に政策提言を行っていただき、南三陸の漁業が未来へ向かって守り続けられることを願います。

議会から

漁業は町の基幹産業です。その漁業が様々な環境変化によって危機的な状況を迎えていることに対し、的確に状況を把握し対策を提案していくことが私たち議員の責務でもあります。今後も現場の声に耳を傾けながら未来にわたって漁業を守るための議論を議場で行っていきます。

町は原油高対策補助はじめ

ライブ映像配信中心!



議会開会中はパソコン・スマホから、リアルタイムでご覧になれます。
配信映像はこちらから↓



次回の本会議は12月開催の予定です。

編集後記

今年の稲作は天候にも恵まれ大きな被害もなく順調な秋の収穫期を迎えられたものと思います。世界中では温暖化による異常気象が起き、この夏は今までにない全国的な猛暑日が記録され、個人個人において熱中症対策に注意しながらの生活で体調管理が大変だったものと思われま。

さて、議会に目を向けますと大事な9月会議が開かれました。その中の決算審査特別委員会は、予算が適切に使われたか、無駄がないかについて話し合われる重要な会議です。議案すべてが承認され認定されました。この決算をベースに翌年度の予算計上への事務的作業が始まるものと思われま。我々議員も、町民の皆さんもこれから注視しながらしっかりと目を向けていただきたいものだと思います。

佐藤 雄一
議会広報常任委員会

委員長 後藤伸太郎
副委員長 須藤 清孝
委員 佐藤 雄一
高橋 尚勝
阿部 司
伊藤 俊

発行責任者 議長 星 喜美男